

2025 年日吉台まつり 第 5 回実行部会 議事録

令和 7 年 11 月 10 日（月） 19 : 30～

出席者（敬称略、順不同）

宮本、生田、山本、松本、横山、清水、森本、石岡和、石岡一、吉海江、恒川、西（文責）

議題

- ① アンケート結果（事務局集計、詳細は HP 掲載ファイル参照）
 - 回答数 22、回答に含まれる参加人数 93
 - 全体構成、ステージ、模擬店、イベント全てにおいて好意的な回答が多かった。
- ② 模擬店販売（宮本さん、石岡和さん集計、詳細は HP 掲載ファイル参照）
 - 雨天のため販売数量を減らしたことも奏功し、一部飲み物を除いてはおおむね完売した。
 - 推定売価総額は 80 万円（除くキッチンカー）であった。
- ③ 会計（吉海江さん、詳細は HP 掲載ファイル参照）
 - 金額については 11 月 10 日時点で未確定のものが含まれるので、今後数字の変更あり。
 - 現時点では
収入：自治連¥250,000+キッチンカー¥26,053=計¥276,053
支出：¥213,649
で、¥62,404 の黒字となった
 - 黒字分から④項記述のテント損害補填を行い、剰余があった場合には日吉台まつり実行部会として繰越可能なように自治連と協議（事務局）
- ④ テント破損について
 - 10 月 26 日にテント片付けが出来ず、グラウンドに放置した小テント 2 基分（1 台は私物、1 台は四西自治会所有）が風雨で破損し（修理不可）、自治会活動保険の適用も困難であることから、所有者と示談交渉し、双方合意の上③の黒字金額から弁済することとした。
 - 尚、今回の弁済については本年度限りの特例とし、今後の私物借用に際しては一定のルールを決め、予め貸与者の了解を得るようなことを考えておく必要がある。
- ⑤ 次年度フォローアップ（詳細は HP 掲載）

特に今年度は開催可否決定に関して「開催寄りに振られた」ことがあり、来年度に向けた検討事項の一つである。
- ⑥ その他
 - 今回の会議の議決事項ではないが、以下の様な意見があった。
 - ✓ 模擬店出店者も相応の収益があがっていると思われるので、「参加費」のようなものを徴収しても良いのではないか。
 - ✓ 地域の住民交流の場としてのまつりの存在と、イベントとしての成功のバランスをどのようにとっていくか、議論を深めていく必要がある。

以上